

令和8年度 第7回普及啓発講演会報告書

1. 日時：令和8年9月17日（木）10時00分～12時00分
2. 場所：門司生涯学習センター
3. 演題：「在宅療養」、「介護保険」、「とびうめ@きたきゅう」、「人生会議」、もしバナカードゲーム
4. 講師：門司在宅医療・介護連携支援センター 鶴 智子・小林 孝美
5. 参加者：新・元気塾受講生 19名、スタッフ7名
6. アンケート結果（回収12名）

- (1) 性別：男性(5名)、女性(6名)、回答なし(1名)
- (2) 年代：60代(1名)、70代(6名)、80代(4名)、90代(1名)
- (3) 一人暮らし(1名)、配偶者と二人暮らし(5名)、子供と同居(3名)、回答なし(3名)
- (4) 本日の内容について

わかりやすかった(11名)、いくらかわかりやすかった(1名)

・写真・活字以外に、その他の説明があったから。

- (5) 在宅療養についての理解が深まりましたか？

はい(11名)、わからない(1名)

・全く知らなかったので勉強になりました。・具体的だった
・在宅療養・介護保険等の話を広めることが大事と思いました。

- (5)あなたは、大切にしていることやこれからの治療やケアについて、身近な人と話し合っ、誰かに伝えておきたいと思いましたか？

はい(8名)、いいえ(2名)、わからない(2名)

・自分のこれからについて考えないといけないと思いました。
・自分の大切なことを考える事ができました。
・まだほど遠いと思っていましたが、考えが変わりました。
・その時になって伝えればいいと思う。

- (6)その他のご意見

・とびうめ@きたきゅうを知らない人が多い、市民に周知できるような広報を考えた方がいいと思う。

- (7) 質疑応答

・とびうめ@きたきゅうについて、緊急連絡先は民生委員など他人でもいいのか。

回答：登録は可能だがその方からご家族に連絡がつながるようにしておいていただきたい。

・以前登録した緊急連絡先が変わったがどうしたらよいか

回答：とびうめネット事務局に連絡をお願いします。

